

## 行政報告の主な内容（5課13項目）

(1) 総務課	上富良野町議会議員選挙結果について
	上富良野町立病院運営改善の取組について
	行政評価の試行状況について
	広域行政について
	自衛隊関係について
(2) 町民生活課	町税等の収納対策について
	交通安全対策について
(3) 産業振興課	農作物の育成状況について
	第4回花と炎の四季彩まつりについて
	上富良野 DAY について
(4) 建設水道課	集中豪雨(8月9日)の被害状況について
(5) 教育振興課	国内外交流事業について
(6) 総務課	建設工事の発注状況について

## 行政報告

(平成19年9月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第3回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る6月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

### (総務課行政報告【総務班関係】)

はじめに、8月19日に執行された上富良野町議会議員選挙結果についてであります。上富良野町選挙管理委員会の管理のもとで厳正に執行され、有権者数9千862人、投票率は前回は0.28%上回る83.01%となりました。

昭和58年をピークに投票率の低下を見ておりましたが、今回の選挙においてその傾向に歯止めがかかったことから、多くの町民の方々の関心の高さを感じるとともに、今回の町議会議員選挙において選出されました議員の方々と共に、今般の厳しい地方行政の運営を図っていくことを改めて決意したところであります。

次に、上富良野町立病院運営改善の取組についてであります。

先の定例町議会でもご報告しておりましたが、町立病院の運営改善に関し横断的な協議を行うため、職員で構成する町立病院運営検討プロジェクト会議を開催し、これまで4回にわたる集中協議の結果、介護療養病床の制度廃止に対しては、「介護保険居住系サービスの老人保健施設への転換が妥当」とする内容の報告書を、9月5日付けで受けたところであります。

今後は、この報告書を基に、町民の皆様と議員各位との課題共有化とコンセンサスの形成を経て、できる限り早急な対応を図ってまいります。

なお、病院経営面では、現在給食業務の外部委託や人的体制などにも及んで経費の縮減に努めておりますが、一方で先の診療報酬の改定等により収益に大きな影響を受けたことから、平成18年度決算では9千万円余りの赤字となり、加えて3千万円を超える不良債務が発生したところであります。

この不良債務解消のために、4千万円の財政援助措置を実施すべく関係予算を今定例町議会に上程しておりますので、ご理解をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

#### （総務課行政報告【企画財政班関係】）

次に、行政評価の試行実施についてであります。行政評価システムの制度化に向けて、その基礎となる個別事務事業の評価を、平成18年度事業を対象に、試行的に実施したところであります。

各課で選定した30項目の事務事業について、担当各課が行った自己評価をもとに、政策調整会議において総合評価を行ったところであり、今回の試行実施を踏まえて、本行に向けた制度設計を進め、早期導入が図られるよう取組んでまいりたいと考えております。

#### （総務課行政報告【広域行政関係】）

次に、広域連合に向けた協議についてであります。ご承知のとおり6月末にこれまでそれぞれに検討を進めていた8専門部会の検討成果について、副市町村長等で構

成する幹事会を経た後、7月20日付けをもって5市町村長で構成する富良野広域連合準備委員会に対し報告を受けたところであります。

この委員会報告をもとに、7月24日に委員会協議を開催し、広域連合で処理する事務を協議したところであります。更に対象事務の細部にわたる検討や費用の拠出方法の検討も要することなどから、引き続き幹事会において検討することとしたところであり、その後8月20日と9月7日に幹事会が開催されているところであります。

今後とも、委員会及び幹事会を断続的に開催していく中で、更に検討、議論を重ね、広域連合で処理すべき事務が確定していくものと考えております。

なお、広域連合のスタート時期については、当初平成20年4月を目標として進めていたところですが、処理する事務の決定時期が予定を2ヶ月以上ずれ込む状況にあり、またその具体的な検討作業に応分の時間を要することなどを想定しますと、当初予定の時期をずれ込むことも視野に入れなければならないものと受け止めております。

#### （総務課行政報告【基地調整室関係】）

次に、自衛隊関係であります。7月1日北海道補給処、8月5日千歳航空祭、8月26日旭川地方協力本部、9月9日第1特科団の創立記念行事にそれぞれ出席し、8月26日には東富士演習場で行われた富士総合火力演習を多くの招待者とともに見学してまいりました。

また、7月2日に会計検査院による平成18年度防衛関係予算の現地検査が当町で実施されたところでありますが、指摘事項もなく終了しております。

要望行動としては、7月9日、10日の両日、北海道基地協議会要望運動に出席し、札幌防衛施設局並びに防衛省、防衛施設庁、総務省、財務省に対して防衛施設周辺整備事業に関する要望を北海道基地協議会役員とともに行ってまいりました。

また、8月30日、31日の両日には北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会の要望運動が行われ、北部方面総監部、防衛省、財務省に対し、「防衛大綱」「中期防衛計画」の見直しによる部隊の統廃合など地域における重要課題である北海道の防衛体制の確保に関する要望を協議会役員とともに行ってまいりました。

なお、9月1日からは、これまで大きな役割を果たした防衛施設庁が廃止され、その機能が防衛省に統合されたことから、これまでの札幌防衛施設局は改組され北海道防衛局となり、その役割が継承されたところであります。

#### （町民生活課行政報告【税務班関係】）

次に、平成19年度上半期の町税等の徴収状況について申し上げます。

まず本年4月から新たに開始しましたコンビニ収納につきまして、8月末現在の利用者数は3千271件（うち上下水道料金696件）、収納額は、町税・国保税で4千453万3千円、上下水道料金で543万9千円と予想を大きく上回る利用をいただいております。納税者に対する利便性が高まり一層の収納しやすい環境の向上が図られたところであります。

また、日中納税ができない町民の方々のために、夜間・休日納税相談窓口を1回開設して収納サ・ビスの向上に努めるとともに、夜間・休日納税相談日に併せて滞納者の呼出し催告を行い、納税指導を実施しながら、収納対策に努めたところであります。

次に滞納対策であります。4月から8月にかけて給料支払調査18件、預金調査516件、町外者実態調査73件の滞納者に対する財産調査等を実施した上で、銀行預金、所得税還付金など延べ47件の差押えを執行し、155万9千円を換価収納いたしました。

また、管理職全員による滞納プロジェクトを1回実施し、延べ107名（うち上下水

道料金対象者 73 名) の臨戸訪問徴収により、町税で 134 万 4 千円、上下水道料金で 28 万 9 千円を徴収いたしました。

更に、国民健康保険税を一年間以上滞納し、かつ、納税等に不誠実な滞納者への対応として、本人への弁明の機会を付与した上で、国民健康保険税滞納措置審査会を開催し、新たに 2 世帯を追加し延べ 17 世帯に対して国保被保険者証に替わり資格証明証の交付をしたところであります。

今後もさまざまな収納対策を講じ、収入の確保に努力していくとともに、滞納者に対する措置につきまして、適切に対応してまいります。

#### (町民生活課行政報告【生活環境班関係】)

次に、交通安全対策についてであります。既にご承知のとおり、8 月 15 日本道の交通死亡事故が 956 日ぶりに全国ワ - ストワンという非常に残念な状況となったことから、過日、知事及び道警本部長から「ストップ・ザ・交通事故死」緊急対策のメッセージが発表され、急増する交通死亡事故に歯止めをかけるよう道内各地で様々な取り組みがなされている中におきまして、本町では生活安全推進協議会と協議し活動日数を増やすなど強化を図ったところであります。

特に役場事業所としても生活安全推進協議会と連携し、道北地区緊急交通安全期間中の 9 月 5 日、国道 237 号駐車帯において旗波作戦を実施し、通行ドライバー - に対し交通安全を呼びかけたところであります。

幸い、上富良野町においては、7 月 8 日に交通死亡事故ゼロ日数 1 千日を達成し、更に昨日まで 1 千 80 日と継続し更新中であり、これからも 2 千日を目指し推進を図ってまいります。

### （産業振興課行政報告【農業振興班関係】）

次に、農作物の作柄の状況について申し上げます。

本年は春先の低温等天候不順により、水稻を中心に農作物への影響が心配され不安視しておりましたが、その後は好天に恵まれ、一時期は干ばつ傾向で推移するなど畑作物への影響を懸念する事態で経過したところであります。

9月7日には、農業委員・議会議員の皆様方と農作物作況調査を行ったところでありますが、各農作物の生育は概ね良好な状況であり、今後の収穫作業を見守りながら、関係機関と連携し、豊穰の秋を迎えることができるよう努力して参ります。

### （産業振興課行政報告【商工観光班関係】）

次に、観光関係であります。本年より1日開催となりました「第4回花と炎の四季彩まつり」を7月29日に開催いたしました。本年は、結果的に参議院議員通常選挙の投票日と重なりましたが、幸い、地元上富良野高校の「社会活動への参加と町民との交流を図る」というご配慮により、生徒・先生約20名のご協力をいただき、予定していた行灯も全基を運行することができました。上富良野高校のご配慮ご協力に感謝申し上げます。

当日は、天候にも恵まれ、運営委員会を始め、関係の方々のご尽力によりまして、町内外より約1万人の来場者をお迎えし、ステージショー・行灯行列・花火等の行事を予定通り実施して、無事終えることが出来ました。

四季彩まつりの開催に向けて、早くから行灯の製作をはじめ、イベントの準備などにご苦労いただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げますと共に、次年度の開催に向けて、関係者の皆様のより一層の連携をお願いし、地域振興につながる『イベント』となるよう努めてまいります。

次に、8月1日に実施した札幌大通公園での地場産品及び観光のPR活動についてありますが、これにつきましては、サッポロビールが札幌大通公園で開設しているビヤガーデンにおいて、「食」や「観光」を通して北海道各地域の素晴らしさを発信し、地域振興を図ろうとする取り組みへの参加でありました。

今回、サッポロビールが富良野エリアの大麦と上富良野町のホップだけで作った生ビールを期間限定で販売することになり、これを記念し、8月1日を「上富良野DAY」と称して、札幌大通公園において本町PRの機会を得たものであります。

イベント当日は、常時2千6百人以上の入場者で賑わった状況にあり、安政太鼓の演奏や参加いただいた各団体代表による地元特産品のPRを図り、場内盛況のうちに「上富良野DAY」が終えることができたところであります。

このPR活動にご支援ご協力いただいた町内関係団体の方々、また、当日、駆けつけていただきました「札幌上富良野会」の皆様には厚くお礼を申し上げます。

### (建設水道課行政報告)

次に、8月9日の大雨による被害の発生状況ですが、午前4時頃から午前8時頃にかけて局地的に集中豪雨が発生し、静修江幌地区を中心に被害が発生したところであります。

この大雨による被害の内容は、町道では路面の洗掘及び側溝・横断管の土砂埋没、路肩崩壊と河川の埋塞などです。

被害総額は、250万円となり、これらの復旧につきましては、今後の二次災害防止などの緊急対応のため、同日付で190万円を予備費から充用し対応を図ったとこ

るであります。

### （教育振興課関係）

次に、国内外交流事業関係について申し上げます。

まず平成9年度に三重県津市の安東小学校と町立西小学校との間で姉妹校の提携をし、相互訪問交流事業を進めておりますが、本年度は安東小学校から10名の児童と引率教員2名の計12名が、7月22日から3日間の日程で来町いたしました。その間、西小学校児童との交流会や、また児童宅でのホームステイや町内視察研修などを行い、短い生活体験と交流ではありましたが、安東小学校と西小学校の友好の絆がさらに深まったものと考えております。

また、一昨年でカナダ国カムローズ市との友好都市提携が20年を経過したことから、「上富良野町・カムローズ市友好都市提携20周年記念事業」と「第5回上富良野町青少年国際交流事業」を併せて実施し、18名の中高生とともに、私と教育長を含めた引率者5名の計23名で7月30日から9日間、カムローズ市等を訪問してまいりました。

カムローズ市では、友好都市提携20周年を記念して市役所前に両市町の時刻を表示する時計塔を設置したことから、その除幕式を含めた記念セレモニーを熱烈な歓迎ムードの中で挙行していただき、今後更なる交流の促進を誓い、カムローズ市長と改めて硬い握手を交わしてきたところであります。

### （総務課行政報告【企画財政班関係】）

最後に建設工事の発注状況についてであります。6月定例議会の報告以降に入札

執行した建設工事は、9月19日現在、件数で18件、事業費総額で2億1千518万7千円となっております。

本年度累計では、26件、事業費総額2億4千201万4千5百円となっております。

なお、お手元に「平成19年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、後ほどご覧いただきたく存じます。

以上をもちまして、行政報告といたします。